

スカイプ英会話を活用した自然災害に対する感覚・防災意識調査の基礎資料  
－フィリピン・ヴィサヤ地域の場合－

伊藤 孝\*

(2017年11月1日受理)

Basic Data of Interview for Risk Perception and Actual Reaction against Natural  
Disaster through Skype in case of Visayas, Philippine

Takashi Iro\*

(Accepted November 1, 2017)

はじめに

伊藤(2017)では、フィリピン・ヴィサヤ地域在住のフィリピン人大学生および大卒社会人のうち、英会話教室に勤務する10代後半から20代女性の自然災害に対する考え方・感じ方、および自然災害に対面した際の経験を紹介している。その論文は、民間会社が商業的に運営するスカイプ英会話の「フリートーク（教材を活用しない自由な会話）」の枠を活用し、英会話講師59名に対するのべ50時間に及ぶ聞き取り調査の概要である。掲載誌の誌面の制約上、まとめの結果のみ示すに留まった。ここで、基礎となる根拠資料を提示するとともに、補足の解説を行う。

「聞き取り調査の場」としての商業的スカイプ英会話・オンライン英会話の活用

スカイプを介したオンライン対面ビデオ通話は、(スカイプを使用可能な機器の代金、通信料などを除き)無料で気軽に利用できる個人的な意思疎通のツールとして広く普及している。また、途上国での予防医療システムの一要素としての遠隔診療(野原ほか, 2013)、母国語話者と第二外国語話者とが直接に対話できる語学教育(松本ほか, 2013; 杉江・三ツ木, 2015)、異文化理解を目的とした国内と海外の学生間交流(山内, 2014)など、医療・教育等、様々な試みがなされている。商業的にも、スカイプ英会話・オンライン英会話(以下、まとめてスカイプ英会話と呼称する)として、一対一の対面ビデオ通話が可能であること、在宅で受講可であること、安価であること等を売りにした無数のサービスが提供されている。さらに、これら商業的に開発・運営されている英会話サービスを大学の外国語授業に一部繰り込み、効果を上げている例も公開されつつある(例えば、

---

\*茨城大学教育学部地球科学研究室(〒310-8512 水戸市文京2-1-1: Geosciences Laboratory, College of Education, Ibaraki University, Mito 310-8512 Japan).

三田, 2014; 永松, 2015; 大和田, 2016)。

一方, Skype英会話を社会科学的な「聴き取りの場」として活用した例はなく, 少なくとも, 本論文執筆時点(平成29年5月28日現在)で, CiNiiにおいて「スカイプ」, 「聴き取り」の二つの単語で検索しても, 抽出される論文・学会発表等はなかった(「Skype」, 「聞き取り」でも検索結果は変わらず)。先に紹介した伊藤(2017)は, Skype英会話を「聴き取り調査の場」として活用した先駆的な取り組みと言えるかもしれない(図1)。本手法の長所としては,

- ・安価であること
  - ・現地に赴く必要がないこと
  - ・予約が取れば, 24時間いつでも聴き取り可能であること
  - ・30分という隙間の時間が活用できること
  - ・アプリケーションを活用すれば, 録音・録画でき, やりとりの再確認が行なえること
  - ・聴き取り対象者である教員集団が学歴・性差等, すでに整った母集団として存在していること
  - ・予約が取れば, 時間を気にせず, じっくりと話をするができること
  - ・業務の一環として, こちらの話に集中してもらえること
  - ・聴き取り対象者の時間を奪うことを気にする必要がないこと
  - ・万一, 聴き取りができなかったり, こちらの言いたいことが伝わらない場合でも, チャットボックスを活用し, 確認ができること
  - ・シェアスクリーンの機能を活用することで, 画像や動画等の共有が可能であること
- などがあげられる。一方, 短所として,
- ・(受講生に) 事前の予告なく講師が任期満了になったり, 勤務のシフトが変わったりすること



図1 Skypeを利用した聴き取り調査の概念図

・英会話講師になっていない層の聴き取りができないことが挙げられるだろう。そのため、質問したい項目が残っている状態で聴き取り不能となり、結果、回答数が質問ごとに異なってしまうことが起こり得る。また、研究の広がりという面では万能の手法ではなく、別の工夫が必要となることは言うまでもない。

### フィリピン・ヴィサヤ地域在住 20 代女性の自然災害の体験・防災意識の概要

ここでは、伊藤（2017）の結果を短く紹介する。伊藤（2017）では、2013年ボホール地震や台風ヨランダがヴィサヤ地域を襲った約1年後から1年かけて、スカイプ英会話を活用した聴き取り調査を行い、フィリピン・ヴィサヤ地域在住のフィリピン人大学生・大卒社会人59名に対する自然災害の経験・意識を示す試みを行った。リスク認知には大きな性差の存在が明らかされているので（例えば、Slovic, 1999, 2010など）、10代後半から20代女性55名の聴き取り調査結果を抽出し議論している。

基本的には、

質問1 あなたにとって、最も恐ろしい自然災害は何ですか？

質問2 何故、質問1で回答した自然災害について心配するのですか？これまでの教育に基づくものですか、もしくは経験に基づくものですか？

質問3 あなたの小学校では、地震を対象とした避難訓練はありましたか？

質問4（質問3で「あった」と回答した人を対象に）大きな地震があなたの学校を襲った際、とっさにどのような行動をとるべき、と指導されましたか？

質問5 2013年10月15日に起こったボホール地震について、あなたの経験をお聴かせ下さい。最初の行動は何でしたか？

質問6 強烈な台風が来ているあいだ、あなたの家では窓を開けますか？

の6つを口答で質問し、その場で回答を得た。それにより、

- ・最も恐れる自然災害は地震（57.3%）、次いで台風（26.4%）であり、この二つで80%を越えること
- ・恐れる理由として、自身の直接経験（51.9%）、テレビ報道等を介した間接経験が（13.5%）が挙げられ、主に過去の経験により、恐れが醸成されていること
- ・被害の規模よりも、自然災害の事前の予測可能性が恐れ重要な基準となっていること
- ・地震を対象とした避難訓練は、約70%の人が小学生時代に経験済みであり、うち75%が教室に留まり、机の下に隠れる、かがむと指導され、11%が外へ避難と指導されていたこと
- ・一方で、2013年に発生したボホール地震では、34.8%の人が真っ先に外に避難したこと
- ・台風による強風に襲われているあいだ、約40%の人が、自宅そのものや窓への被害を予防する目的で、自宅の窓を開け、室内に風の通り道を確認していること

などが明らかとなった。

ここでは根拠資料として、聴き取り対象者ごとに発言の概略を整理し示す（表1）。表中、性別のFは女性、Mは男性を示す。灰色の部分は、諸事情により期間内に聴き取りができなかった項目である。また、特にこちらから質問したわけではないが、やりとりのなかで、地震の予測不可能性、

フィリピンの建物の地震に対する強度への不信感、セブ島では津波が発生しないことに対する理解（セブは周囲を島に囲まれているため津波は来ない等）についての発言があった場合には、それぞれ黒丸印をつけた。コメント欄には、特に、2013年10月15日のボホール地震発生直後の行動について簡潔にまとめた。

### まとめ

フィリピン・ヴィサヤ地域在住のフィリピン人大学生および大卒社会人のうち、20代女性を中心に、その自然災害に対する考え方・感じ方、および自然災害に対面した際の経験について、聴き取り調査の基礎データをまとめた。一人一人の発言は、フィリピン・ヴィサヤ地方で育ち・教育を受け、生活してきたなかで、無意識のうちに身についた「災害文化（広瀬，2004）」の一端を表すものであろう。今後は、同地域に永く語り継がれてきた、自然災害に関する昔話・言い伝え・禁忌等にも注目し、さらに体系化していきたいと考える。

本研究や伊藤（2017）では、スカイプなど、インターネットを介した対話手段が、国の枠組みを越えた意識調査・聴き取り調査の重要なツールとなり得ることも併せて示した。もちろん、直接現地に赴き、人間関係を築きつつ行う直接的・伝統的な聴き取り調査法には様々な点で及ばないことは明らかである。一方、先に挙げたように、長所も数多い。コストや時間的な効率性を勘案すれば、極めて利用価値が高いと言え、直接的な聴き取り調査とアンケート調査の間を埋める、重要な研究手段となっていくものと期待できる。

### 謝辞

平成28年3月、瀬戸内町民講演会「天変地異と奄美の自然・防災」において、本研究の成果の一部を発表し、議論できたことは有意義であった。本研究は、日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B，課題番号24300266）「東アジア等との関連性を踏まえた日本の防災・減災教育の展開と課題」（研究代表者：藤岡達也），同（挑戦的萌芽研究，課題番号26560086）「日本の学校教育における防災教育の体系化・スタンダードの構築」（研究代表者：藤岡達也），同（基盤研究B，課題番号17H02008）「変動帯の文化地質学」（研究代表者：鈴木寿志）の一部を使用した。記して感謝の意を表する。

### 引用文献

- 広瀬弘忠. 2004. 人はなぜ逃げおくれるのか：災害の心理学. 238p., 集英社.
- 伊藤 孝. 2017. 自然災害に対する危機意識と実際の行動：フィリピン・ヴィサヤ地域の場合. 地学教育, 69(4), 199-210.
- 松本章代・木村実穂・佐伯 啓. 2013. Skype を利用した外国語会話訓練システムの構築. 研究報告コンピュータと教育, 2013(5), 1-4.
- 三田 薫. 2014. スカイプ英会話を活用した短期大学英語授業の試み：フィリピン人講師との1対1のオンラ

- イン英会話レッスンを授業に組み込むことによる効果. 実践女子短期大学紀要, (35), 19-43.
- 永松美保. 2015. スカイプを用いた英語個別指導の学習効果と学生の反応. 九州共立大学研究紀要, 6(1), 87-93.
- 野原康伸・Ripon, Z.・Islam, R.・Ghosh, P.・井上創造・Ahmed, A.・中島直樹. 2013. 途上国における予防医療を実現するポータブルヘルスクリニックシステムの構築. 研究報告ユビキタスコンピューティングシステム (UBI), 2013(6), 1-6.
- 大和田和治. 2016. 東京音楽大学におけるオンライン英会話プログラムの導入とその教育的効果の検証. 研究紀要, 39, 53-66.
- Slovic, P. 1999. Trust, emotion, sex, politics, and science: Surveying the risk-assessment battlefield. *Risk Analysis*, 19(4), 689-701.
- Slovic, P. 2010. The feeling of risk: new perspectives on risk perception. Earthscan, London, 456p.
- 杉江聡子・三ツ木真実. 2015. 遠隔交流を活用した中国語ブレンディッド・ラーニングの実践と混合研究法による評価. 教育システム情報学会誌, 32(2), 160-170.
- 山内真理. 2014. オンライン異文化交流の事例研究. 千葉商大紀要, 51(2), 261-274.

表1 聞き取りデータ

整理番号	性別	年齢	出身地 居住住地	最も恐 れる自 然災害	最も恐 れる理 由	「予測 不可 能」に 関し る発 言	小学校 での地 震対 応訓 練	小学校の 教室に あった 机の型	最初の行 動	状況	ポホール地震発生時 の初期 行動	台風の とき窓を 開ける 開ける	「フリビ ンの建 物の倒 れ」の 怖ろし いとい う発言	「セブは 島に閉 ま れてい るの で津波 は来な いとい う発言	聞き取り日	コメント
1	F	20-25	Quezon Consolation	地震	教育・青景		なし		就寝中	外	いいえ			2015/1/29 2015/2/10	地震を恐れるのは、学校の理科の時間に地震について学んでいたから。ポホール地震の際、夜勤明けで寝ていた。揺れたため目が覚め、同時に床に起こされた。すぐ車の広場へ飛び出した。	
2	F	20-25	San Remigio Mandaue	地震	直接経線		なし		就寝中	母と弟とで しゃべり ます	はい	●		2015/1/21 2015/1/22 2015/1/26 2015/2/13	特に、コンクリートで作られた建物は揺るまい、という印象を持つ。ポホール地震時は、アパートで寝ていた。ルームメイトと二人で支え合いながら、部屋でじっとした。揺れが収まったあと、外に出た。台風コンラダにより実家は全壊。	
3	F	20-25	Lapu-Lapu Lapu-Lapu	地震	直接経線	●	あり	机の下	起床後	外	はい			2015/3/12	ワイヤは沢山の風からなるので、(マクタン)には台風は危険じゃない。ポホール地震の際、母と弟を助けていた。テーブルは低すぎて、下には隠れることができたので、すぐ外へ逃げた。	
4	F	20-25	Mandaue Mandaue	地震	直接経線		なし		就寝中	机・ベッド 等の下	はい			2015/1/25	地震を恐れるきっかけは、ネグロス地震の経験。ポホール地震のときは、二段ベッドの上段で寝ていたが、すぐ下の段に移動した。	
5	F	20-25	Lapu-Lapu Lapu-Lapu	地震	直接経線		あり	アーム チェア 長机・長 椅子	起床後	外	はい	●		2015/1/27 2016/1/6	台風は、家にいればよいことなので、あまり心配していない。ポホール地震の際、外にいたが、家族に呼びかけ、急ぎ足で家の中に入った。ただ見るだけ。台風のとき窓を開けることは通常に教わった。すべてのものをビニールで覆うのが一番劣。	
6	F	20-25	Gulhuligan Lapu-Lapu	台風	直接経線		あり	机の下	起床後	家族の 元	はい			2015/1/28	台風コンラダが来るという予報が出たのち、家のまわりのジャックフルーツの木を切っていた。強風で倒れ、家に被害を及ぼすことの手前。	
7	F	20-25	Pilar Mandaue	台風	直接経線		あり	外	就寝中	外	いいえ			2015/1/30 2015/2/24	ポホール地震の際、マンラウ市内でコンラダに乗っており、全く恐怖を感じることはない。教室に机が一つつかつかなく、地震の際には、外へ避難するしかない。	
8	F	20-25	Cebu Cebu	地震	直接経線 災害の特性	●	あり	机の下	就寝中	外	はい	●		2015/2/20	ポホール地震の際には自宅(中産層)におり、二段ベッドの上段に寝ていた。飛び降りて、外の広い空間に避難。避難訓練では、机の下に身を隠れ、揺れが収まったらと、外へ避難するように習った。しかし、建物もろいので、実際の地震の際には、それに従えない。	
9	F	20-25	Talisay Talisay	地震	教育・青景		なし	長机・長 椅子	起床後	物を押さ える	いいえ			2015/1/31 2015/2/28 2016/1/15	「フリビンの建物は弱い」という発言あり。 ポホール地震の際、二階建ての建物の二階自室に寝ておいて一階にいた。とっさに、巨大な揺れ倒れてこないように押さえた。揺れが収まったらと外へ避難した。	
10	F	26-30	Sibonga Cebu	地震	直接経線 災害の特性	●	なし		起床後	机・ベッド 等の下	はい	●		2015/2/26	地震は全く予言なしに起こるから。また、以下のようなポホール地震の体験のため。 ポホール地震のとき、当時働いていた英会話教室(15階建ビルディングの6階)にいた。あまりの揺れの強ささに、これでもう死んでしまおうと思った。運って、テーブルの下に入った。	
11	F	26-30	Manila Lapu-Lapu	地震	直接経線		あり	机の下	起床後	外	いいえ			2015/2/4	「フリビンの建物は弱い」という発言あり。 ポホール地震の際、自宅(二階建て)の一階で一人朝食を食べていた。地震発生とともに外へ避難。揺れが取ったあと、二階にいる家族の元へと移動。急流後、再び、皆で外へ避難した。	
12	F	20-25	Consolation Consolation	地震	直接経線		あり	外	就寝中	物を押さ える	いいえ			2015/2/7 2015/2/9	ポホール地震の時は寝て一人寝ていた。飛び起き、巨大な家族写真のフレームを押さえ、安全なところへ逃げた。そのあと、服を洗濯し、外に出た。	
13	F	20-25	Cebu Cebu	地震	間接経線 教育・青景		あり	机の下	起床後	外	はい			2015/2/19	自分では寝が揺れるような準備はできていないし、映画や報道で見るような大きな地震を恐れる。フリビンでは地震に対する様々な準備はできていない。建物も頑固でない。 ポホール地震の時は自宅にいたが、すぐ外に逃げた。テーブルはガラス製だったので、下に隠れるのはやめた。	
14	F	20-25	Barili Cebu	台風	間接経線		なし		就寝中	衣類・機 行い服を 探す	いいえ			2015/2/21	台風は毎々に増え、それらの脅威がバリアになるため、台風の被害は大きい。台風を恐れるのは、テレビの報道で、台風による大規模な被害を受けた海水浴の被害などをかかっているから。 ポホール地震の際、二階建ての二階で寝ていた。起床後、衣類、財布、携帯電話などを探しているうちに揺れが収まる。落ち着いたあと外に出た。地震後、近所の店すべてが閉まっており、水・食糧・物を求め、コンラダでマンラウの避難のうらへつた。	

表1 聞き取りデータ(つづき)

整理番号	性別	年齢	出身地 居住地	最も恐 れる自 然災害	最も恐れる 理由	「予測 不可 能」に關 する発 言	小学校 での地 震対応 訓練課 程	小学校 にあつ た型 札の型	小学校の 避難訓練 最初の行 動	ポータル地震発生時 状況	最初の 行動	台風の とき窓を 開ける という言 ひがある	「フリビ ンの建 物の倒 れは弱 いとい う発言 がある	「セブは 島に閉ま れている ので津波 は来な いとい う発言 がある	聞き取り日	コメントとめ
15	F	20-25	Mandaue Mandaue	台風	教育・背景		あり		外						2015/2/25	ポータル地震・台風ヨランダの際、トバに滞在していた。 ポータル地震の際、自宅二階建てのアパートの一階で寝ていた。飛び起き、財布・携帯電話・毛布などを手 にして、ビヤマのままで外に出た。余震が続いており、アパートに居るのが禁止され、結局5時間くらい外にい た。
16	F	26-30	Malyabay Cebu	地震	直接経験		なし		外	就寝中		はい	●		2015/3/2 2015/4/17	
17	F	20-25	Lapu-Lapu Lapu-Lapu	地震	教育・背景		なし		物を押さ える	就寝中		はい			2015/3/10 2015/3/11	地震を恐れる理由はLapu-Lapu市の歴史のため、地震が来たら大きな被害を受けることが想像できるから。 ポータル地震のときは家で寝ていた。家族の騒ぐ声で起き、とっさに鏡を押さえた。揺れが終わったあと、外に 出た。
18	F	26-30	Lapu-Lapu Lapu-Lapu	台風	直接経験		あり	札の下	起床後	就寝中	起床後				2015/3/15 2015/4/19	所用により、台風ヨランダが来る数日前から、セブ島北部に滞在していた。そのため台風の影響を受けた。宿 で一つの館屋にあつたり、うすくまっていた。 ポータル地震の際、自宅でも身支度をしており、慌てて外に出た。
19	F	20-25	Zamboanga Cebu	台風	直接経験		あり	札の下	何もせ ず、でき ず	就寝中	就寝中				2015/4/8	台風を恐れるのは、フリビンの東が外洋であり、台風の影響を受けたため。また、台風ヨランダにより大きな 被害を受けたため。 ポータル地震が来たときは、アパート(二階建ての二階)で寝ていた。家中の荷物が落ち、ベッドの脚が折れ た。たまたま寝たことによりかまなかった。
20	F	20-25	Cebu Cebu	台風	直接経験		あり	札の下	外	就寝中	就寝中		●		2015/4/11	台風を怖に恐れるのは、台風による恐怖の経験、草刈り機や木々などを見てきた。 ポータル地震が来たときは、自宅(地下)で寝ていた。完全に寝ぼけていたが、家族に言われるがまま外に出 た。
21	F	20-25	Cebu Cebu	雷	直接経験		あり	アーム チェア 長机、長 椅子	duck, cover and hold	就寝中	就寝中	はい	●		2015/4/13 2015/4/16 2015/4/21 2016/2/14	最も恐ろしい自然災害は雷。 ポータル地震のときは、ベッドの上でまどろんでいた。揺れが始まったとき、家族がいる部屋へ向かう。父がduck, cover and holdと叫んだので、それに従った。
22	F	<20	Minglanilla Cebu	台風	直接経験		あり	長机・長 椅子	duck, cover and hold	就寝中	就寝中	はい	●		2015/4/14 2015/4/28 2015/6/10 2016/11/29	小学生のときに、台風による大雨で湖まで水に浸かる経験をしたことがあるので。 ポータル地震が起こったときは、叔父の家で寝られており、準備を洗っていた。地震のとき、すぐ皆で外に飛び 出し、叔父の家が家のなかに取り壊されていることに気づき、皆で叔父を探した。
23	F	26-30	Cebu Cebu	地震	直接経験		なし			就寝中	就寝中	はい	●		2015/5/7	ポータル地震の際、セブ島北部の山で、山登りや川遊びをしていた。恐怖を感じた。恐怖を感じたのは、叔父が来 たネグロス地震のときは、コロコロと、食事をしていた。皆ハニツクになって避難しているのを目撃。津波が来 ている。おまえも逃げろと言われ、泣きながら避難。
24	F	20-25	Mandaue Mandaue	地震	直接経験 教育・背景		あり	札の下	札の下	就寝中	就寝中	はい			2015/5/23 2015/6/13	最も恐ろしい自然災害は、一つに絞れない。 ポータル地震の際、アパートの二階で寝ていた。地震で起き、一階へ移動、部屋の外には出なかった。 小学校の地震の避難訓練は、毎年ではなく、2、3年に一度だった。
25	F	<20	Mindanao Cebu	地震 台風	教育・背景		あり	duck, cover and hold	duck, cover and hold	就寝中	就寝中	はい			2015/5/18 2015/5/21	台風により巨大な木がなぎ倒れるくらい強い強風が吹くから。 ポータル地震の際、家族が朝食を取っていた。揺れ始め、テーブルを揺らさないと「揺らさないで」というやり 取りのち、本場の地震とわかって、テーブルの下に隠れた。
26	F	20-25	Cebu Cebu	台風	直接経験		あり	外	外	起床後	起床後	はい	●		2015/8/1 2015/8/8	台風の際、家の窓を開けたというところは、小学校の先生から聞いた。
27	F	20-25	San Fernando Cebu	台風	間接経験		あり	その他	その他	就寝中	就寝中	はい			2015/6/24 2015/6/28 2016/1/10	テレビ等の報道による間接的な経験。 ポータル地震はあまり覚えていない。恐らく、家へ向かうバスなのかなと覚えている。 小学校の地震の避難訓練では、まず手で頭をその後、duck cover and holdと習った。
28	F	20-25	Cebu Cebu	地震	災害の特性	●	あり	duck, cover and hold	duck, cover and hold	就寝中	就寝中	はい	●		2015/7/13	地震を恐れる理由は、全く予測できない。一方、台風は事前に様々な情報が見られる。 ポータル地震の時は寝ており、何もできず、ただベッドの上について、揺れる壁を思っていた。揺れが取まって、 数分後、地震が収まったと理解できた。
29	F	<20	Mandaue Mandaue	土石流	直接経験		あり	duck, cover and hold	duck, cover and hold	就寝中	就寝中	はい			2015/7/25 2015/9/13	最も恐ろしい自然災害は土石流。 ポータル地震のときは家で寝ていた。すぐ飛び起き、ベッドの下にもぐり込んだ。 小学校の先生に「台風のとき、窓を開けた方がいいに教わった。」

表1 聞き取りデータ (つづき)

整理番号	性別	年齢	出身地 居住地	最も恐 れる自 然災害	最も恐れる 理由	「予測 不可 能」に 関する 発言	小学校 での地 震対 応訓 練	小学校の 教室に あった 机の型 様	避難訓練 最初の行 動	ポータル地震発生時 状況	家族の 元	台風の とき窓を 開ける 慣習	「フリビ ンの建 物は弱 い」とい う発言	「セブは 島に閉ま れている ので津波 は来ない という 発言	聞き取り日	コメント
30	F	<20	Cebu Cebu	地震	間接経緯		なし			就寝中	家族の 元	はい	●		2015/9/12 2015/9/20	地震を最も恐れるのは、「2012」というアメリカ映画を見たのがきっかけ。 ポータル地震のときは母と同室で寝ていた。まず「ハンツル」になっている母を落ち着かせて。揺れが収まったらと、外に出た。
31	F	20-25	Iloilo Iloilo	地震	直接経緯	●	なし			起床後	何もし ず、でき ず	いいえ			2015/8/5	ポータル地震のとき、家でテレビを見ていた。あまりのこと何とでもできず、揺れが収まってからやっとな動けた。
32	F	20-25	Cebu Cebu	地震	災害の特性		あり		机の下	就寝中	外	いいえ			2015/8/24	地震を恐れる理由は、全く予測できない点。台風は事前に備えられる。 ポータル地震の理由は自主(二階建ての二階)で寝ていた。すぐ階段を降り、外へ出たが家族で一番遅かった。
33	F	20-25	Cebu Mandaue	地震	教育・消費 災害の特性	●	なし			起床後	家族の 元	はい	●		2015/9/7 2015/9/14	地震を恐れる理由は、全く予測できず、かつフリビンの建物が地震に対して強くないから。 ポータル地震のとき、下階(二階建ての二階)で映画を観ていた。揺れはじめたので、寝ていた机を起こし、外に出ようとしたが、机に足さずテーブルの下に潜り込んだ。
34	F	<20	Cebu Cebu	地震	直接経緯		あり		duck, cover and hold	起床後	外	いいえ			2015/8/13	ポータル地震のときは、アルバイト先(ビルの二階)で働いていた。地震が来た際、すぐ階段を降りて、外に逃げた。
35	F	20-25	Mingailan Mingailan	高潮	間接経緯		なし				その他	いいえ			2015/9/5	最も恐ろしい自然災害は高潮。フィリピンの船運による間接的な経緯が原因。 ポータル地震のときは高校の教室にいた。外に出ようとしたが、ドアが開かず、閉じ込められたかたちになり、ハンツルにたか。
36	F	20-25	Consolacion Consolacion	台風			あり		duck, cover and hold	就寝中	外	はい			2015/9/8	最も台風を恐れる明確な理由は示せず。 ポータル地震のときは寝てた。地震の際、いっとこに起こされ、何事かわからなまま外へ出た。 自衛隊・家の窓を閉じた方がいい、とどうも怪しかったので窓を閉じた。
37	F	20-25	Tagbilaran Cebu	地震	直接経緯		あり		落ちつく	就寝中	家族の 元	いいえ			2015/9/4 2015/9/20	ポータル地震のときは、寝ていた。はじめは寝かっていたらと気づいたが、やがて地震と分かった。いっとこを起こし、テーブルの下に隠れた。 小学校の地震対応避難訓練で最初の行動として、「落ち着け」と置いた。
38	F	<20	Mandaue Mandaue	地震	直接経緯		あり		duck, cover and hold	就寝中	何もし ず、でき ず	はい	●		2015/10/4 2015/10/10 2015/10/17	ポータル地震のときは自主のベッドで寝ていた。枕で頭を覆い、じっとしていた。揺れが収まったあと外へ出た。
39	F	20-25	Cebu Cebu	地震	直接経緯	なし	なし			就寝中	家族の 元	いいえ			2015/9/24	ポータル地震の際、家(二階建ての二階)で寝ていた。地震で起き、となりの高層の部屋へ移動。揺れが収まるまで、暫く寝ていた。その後、外へ出た。
40	F	20-25	Cebu Cebu	高潮	直接経緯	●	なし			起床後	外	いいえ			2015/10/2 2015/9/26	最も恐ろしい自然災害は高潮。セブは、潮に囲まれ、また高潮について知識がなさすぎるから。 ポータル地震のときは、家族で朝の準備をしていた。揺れに気づき、おしとめいを連れてすぐ外に出た。
41	F	20-25	Cebu Cebu	地震	災害の特性	●	あり		duck, cover and hold	起床後	家族の 元	いいえ			2015/9/23	ポータル地震のときは、自主(二階建ての二階)におり、家族で唯一、起きていた。まず大声で叫んで目を起し、その後、また揺れが続くが階段を下り、外へ出た。
42	F	26-30	Talisay Cebu	地震	直接経緯		あり		机の下	起床後	何もし ず、でき ず	いいえ			2015/10/6 2015/10/7 2015/10/13 2016/1/8	ポータル地震のときは、家で家族を保護していた。地震で揺れはしたが、家が壊れる心配はせず、そのまま部屋(のなか)にいた。テーブルの下に隠れず、外へも行かず。
43	F	20-25	Osamis Cebu	津波	教育・消費		あり		duck, cover and hold			いいえ			2015/10/12 2015/10/15	最も恐ろしい自然災害は津波。フィリピンの沿岸部では、なんの津波対策も取られていないため。 大学在学中ミンダナオ島のDavao Cityに任命中。ポータル地震・台風コンラドとも直接は経験していない。
44	F	20-25	Guihuligan Cebu	なし			なし					いいえ			2015/10/19 2016/1/8	最も恐ろしい自然災害はなし。 大学在学中ミンダナオ島のOsamis Cityに住んでおり、ドミトリーにいた。ほんの少し揺れただけだった。
45	F	20-25	Cebu Cebu	台風	直接経緯		あり		?	起床後	外	いいえ			2015/10/20 2015/10/23	ポータル地震のときは、自主でフィリピンと韓国での打合せをしていた。地震のとき、一人で外へ逃げた。 小学校のとき、地震対応の避難訓練はあったが、その詳細は覚えていない。

表1 聞き取りデータ (つづき)

整理番号	性別	年齢	出身地 居住地	最も恐 れる自 然災害	最も恐 れる理 由	「予測 不可 能」に 関する 発言	小学校 での地 震対応 訓練	小学校の 教室に あった 机の型	小学校の 授業に 最初の行 動	ポータル地震発生時 状況	最初の 行動	台風の とき窓を 開ける という言 ひがある	「フィリ ピン」の 建物の 揺れは弱 いという 発言	「セブは 島に閉ま られている ので津波 は来ない という言 ひがある	聞き取り日	コメント
46	F	20-25	Lapu-Lapu Lapu-Lapu	地震	災害の特性	●	あり	なし	duck, cover and hold	就寝中	何もせ ず、でき ず	いいえ			2015/10/31 2015/12/30	地震は事前に全く予測できなかった。ポータル地震の際、自室(二階建ての家の二階)で寝ていた。母が一階で叫んでいたが、そのまま寝ていた。二段ベッドの下段だったので、何が落ちても心配はしなかった。
47	F	20-25	Cebu Cebu	台風	間接経緯		あり	なし	duck, cover and hold	就寝中	何もせ ず、でき ず	はい			2015/12/23	台風メソングタによる大きな被害を目の当たりにし、バギノイドになっている。ポータル地震のときはまだ寝ていた。雨に起こされたが、起き上がれず、ただ折るばかりだった。学校の避難訓練は理論化され過ぎており、実際の現場には役に立たない。また、特殊学級の子どものことも考慮されていない。
48	F	20-25	Cebu Cebu	地震	災害の特性		なし	長机・長 椅子				いいえ			2015/11/14 2015/11/21 2016/1/9	地震を最も恐れる理由は減築に起こるものではないから。ポータル地震が起きたときのことは、全く記憶にない。ポータル地震のときは、まだ大學生で、震源から離れたレイテ島のBaybay市にいた。そのため、普通の地震で
49	F	20-25	Ormoc Cebu	地震	直接経緯		あり	なし	机の下						2015/11/26 2015/12/15	あり、よくに恐れられる理由は、全く予断なしに起こるから。台風は事前に備えられた。ポータル地震のときは、自室二階で寝ていた。急に地震で起きた。揺れが収まると外に出た。小学校のときの地震の避難訓練は、まず着る順番を覚え、と習った。小学校のときの机は二人掛けの長机と長椅子、重たい机と椅子で、子供が動かせない。これは普通でなく、
50	F	20-25	Cebu Cebu	地震	災害の特性	●	あり	長机・長 椅子	落ちつく	就寝中	衣類・携 行品類を 探す	いいえ	●		2016/1/13	地震を最も恐れる理由は、全く予断なしに起こるから。また二回の被災の経験のため、
51	F	<20	Cebu Cebu	地震	直接経緯 災害の特性	●	あり	アーム チェア	duck, cover and hold	起床後	外	いいえ			2016/1/16	ネグロス島沖地震のときは、高校の三年生で、化学実験の授業中だった。ピークなどが入ったコンテナがあった。とても危険に思われた。
52	F	26-30	Cebu Cebu	津波	間接経緯 災害の特性		あり	個別	机の下	起床後	何もせ ず、でき ず				2016/1/18	最も恐れる自然災害は津波、起こった際の被害が膨大であるから。また、東日本大震災のテレビ報道を見て、
53	F	20-25	Bantayan Is. Cebu	台風	直接経緯		あり	長机・長 椅子	落ちつく						2016/1/11 2016/1/14	ポータル地震の際には、高校のとき、ヤンの木が地面につくほどになり、かつヤンの実が飛んでくるような強風を
54	F	26-30	Cebu Cebu	高潮	教育・背景		あり	長机・長 椅子	落ちつく	就寝中	何もせ ず、でき ず	はい			2016/1/12 2016/1/20	台風を恐れる理由は、家ベチャ後の犬にライオンをかけたようにしていた。そのまま置り、地震後、母と二人のおいしくくれている。
55	F	26-30	Lapu-Lapu Lapu-Lapu	洪水	間接経緯		あり	長机・長 椅子	机の下	起床後	何もせ ず、でき ず	いいえ			2016/1/24 2016/1/30	最も恐れる自然災害は洪水、マニラ付近のニュース映像がいつも流れてくるから。ポータル地震のときは、自宅でパソコンを使用していた。そのまま、揺れが収まるのを待っていた。
56	F	30<	Cebu Danao	地震	直接経緯	●	なし	なし		起床後	外	はい			2015/8/20 2015/10/11	台風の際には、家ベチャ後の犬にライオンをかけたようにしていた。そのまま置り、地震後、母と二人のおいしくくれている。
57	M	20-25	Mandaue Mandaue	地震	直接経緯 教育・背景		なし	なし		就寝中	外	いいえ	●		2015/2/14 2015/3/14	ポータル地震時、ビルの階で英語教員用のTOEFLテストを受けていた。地震でビルが崩れると判断し、すぐ外へ向かった。多分、部屋にいた人のなかで、一番先に外に出た。
58	M	20-25	Mandaue Mandaue	地震	直接経緯		なし	なし		就寝中	外	いいえ			2015/2/5 2015/2/8	高校・大学では、地震向けの避難訓練があった。しかし、実際の地震が起こったときには、教わった通りにでき
59	M	26-30	Cebu Cebu	台風	直接経緯		あり	なし	机の下	その他					2011/5/4/5	ポータル地震の際、まず近くで寝ていた家を起こすことにいった。